CareerCross

Splink,inc.

# ≪医療×AI≫研究成果をユーザに提供する／バックエンドエンジニア＜フルリモートOK/フレックス＞ Exclusive job

■フルリモート可■フレックス制度■パパ育休実績有■ウォーターフォール■

## Job Information

**Hiring Company**
Splink,Inc.

**Job ID**
1433728

**Division**
プロダクト開発部

**Industry**
Internet, Web Services

**Company Type**
Small/Medium Company (300 employees or less)

**Non-Japanese Ratio**
Majority Japanese

**Job Type**
Permanent Full-time

**Location**
Tokyo - 23 Wards, Minato-ku

**Salary**
5 million yen ~ 8 million yen

**Salary Bonuses**
Bonuses paid on top of indicated salary.

**Work Hours**
勤務時間：フレックスタイム制（コアタイム：10:00～16：00）　所定労働時間8時間

**Holidays**
休暇年間休日120日以上 、土日・祝 、年末年始休暇 、夏季休暇、有給休暇（試用期間終了後2日付与） 、産前産後・育児休暇

**Refreshed**
May 21st, 2024 06:00

## General Requirements

**Minimum Experience Level**
Over 1 year

**Career Level**
Mid Career

**Minimum English Level**
None (Amount Used: English usage about 10%)

**Minimum Japanese Level**
Native

**Minimum Education Level**
High-School or Below

**Visa Status**

Permission to work in Japan required

## Job Description

**▼［バックエンドエンジニア］の役割**

弊社はブレインヘルスケア領域において、発症前から発症後まで全ての健康フェーズにおいてテクノロジー・ソリューションを届けています。健常段階のユーザー（生活者）の予防行動を促すデータプラットフォームから、認知症の発症前・発症後に適時適切な医療サービスを届けるための医療機器プログラム（SaMD）まで、多岐にわたるプロダクトを企画・開発・実装しています。若いベンチャーでありながら、テクノロジーを通じて世の中の課題の解決をする、多様なプロダクトを世に届けることができているのは、外ならぬビジョンを共有したメンバー一人ひとりの貢献があるからに他なりません。

バックエンドエンジニアは、これら創業来積み上げてきたものを土台に、更に事業を加速する上で重要な役割を担うと考えます。

**「脳画像などの医療データを用いた研究成果をユーザに提供する」**

Splinkは“ブレインヘルスケア”において脳科学×AIという今までにないアプローチで認知症予防のための検査サービスを提供しています。健診センターや医療機関、大手企業を中心に導入され、脳画像などの生体データからAIが疾患リスクを示唆することで認知症の予防や早期発見に繋げています。他にも、臨床学会トップクラスの医師と連携し、臨床現場での実用性を踏まえた脳データ解析基盤の新規企画も進めています。このような脳画像をはじめとする医療データを用いた研究開発チームの成果を、研究の中だけで閉じることなく、いかに迅速かつスムーズにサービスとしてユーザーに提供できるかが、医療領域におけるAI企業として生き残るための重要なポイントの一つとなると考えております。

バックエンドエンジニアにはこれを実現するためのシステム設計・開発・運用が主な役割となります。

**▼具体的な業務内容（仕事内容詳細）**

本人の経験・適正に応じて弊社プロダクト開発の担当をして頂きます。
・要件や分析方針に基づいた分析の実施・モデルの構築
・分析結果の資料化、ならびに関係者（事業側メンバー、顧客、開発者など）への説明・プレゼン
・構築したモデルを用いたプロダクト実装のサポート

[雇入れ直後]
バックエンドエンジニア関連業務

[変更の範囲]
変更なし

**▼チーム体制・開発環境**

Splinkが目指すプロダクトを作り上げることは、もちろんエンジニアやデザイナーなどの開発者のみでは不可能です。まず現場の医療従事者が今行っている医療をしっかりと理解し、そこに存在する課題を解決する技術を研究開発した後に、その技術をプロダクトとしてユーザーに届けられる形に開発する、我々はこの一連のプロセスが価値あるプロダクトを届けるために必要不可欠だと考えています。このプロセスのために開発者を含めた多くの人が同じ方向を目指して協力し合える環境をとても大切にしています。

営業、企画、設計、UIデザイン、開発、運用の全てのメンバーが連携して要件定義から、リリースまでを迅速に開発できる体制を構築しています。異なる職種のプロフェッショナルがお互いのスキルを尊重する風土があり、日々フラットに意見を交わしています。ユーザーからのフィードバックも直接的に得られる環境です。日々のコミュニケーションはテキストベースのものはSlackやNotionを、口頭ではGoogle MeetやZoomを中心に行っています。

**【業務の進め方】**

・日々の業務の進め方は、毎日のスタンドアップミーティングと、週次の振り返りを中心に、方針とタスクの同期・整理を行う、スクラムベースの形式をとっています。

・タスクのチケットはNotion・Clickup上で管理し、タスクを進めるにあたってのコミュニケーションは、MTGやSlack上で随時行っています。

・SplinkのプロダクトはWeb/モバイルアプリケーションの形で提供するものが主であり、日々の開発はローカルの開発機もしくはGCP上の開発インスタンス上で行っています。開発が完了した後は、GCPのステージングや本番環境にデプロイします。これらのGCPの運用・設計もバックエンドエンジニアが中心となって行います。

・エンジニアの方には、プロダクト上必要な課題を解くための技術的な方針についてはできるだけ裁量をもってリードして頂きたいと考えており、もちろんチーム内でのディスカッションやレビューは積極的に行っていきますが、実際に手を動かすエンジニアがアーキテクチャ・ライブラリ・言語なども決定して頂くポリシーで進めています。

**【開発環境】**

・バックエンド：
Scala（http4s, scalatra）, Python

・フロントエンド：
Typescript, React, ReScript, rescript-react, Material UI, tailwindcss

・データ分析：
Python, pytorch, numpy, scipy, pandas, matplotlib（個人が自由に選択できるためRやmatlabなど用いている人もいます）

・ インフラ・ミドルウェア：
GCP（Cloud Run, Kubernetes Engine, Compute Engine, App Engine, Firebase, Cloud SQL, Big Query, Cloud Storageなど）, Kubernetes, PostgreSQL

・デプロイ基盤：
本番環境の運用は、Cloud Run、Kubernetesなどのコンテナベースのものや、App Engine・Firebase などのマネージドなホスティングサービス

・開発ツール・開発環境
GitHub, Slack, Clickup

※Mac Book Pro（13/14inch）もしくは Windows 11のラップトップを支給

**▼Splinkのバックエンドエンジニアにおける魅力**

**◎社会的貢献性の高さ**

成果が直接人を病気から救うことに繋がり、それが事業への貢献にも結びつくやりがいを感じられます。今後脳神経疾患を中心とした研究成果のナレッジを展開し、実生活上の多岐にわたる分野に革新をもたらすサービス開発も考えています。

**◎企業とサービスと共に成長**

医療AIを推進するために先端的な技術のキャッチアップが必要なため定期的に勉強会を実施してメンバー間の成長の機会を提供しています。また、チームの立ち上げフェーズでもあり、企業の成長を通じて開発しやすい環境の追究やチームメイクのスキルも培うことができます。

**◎刺激の多い環境**

博士号を有すメンバーが多数在籍し、人工知能開発で約20年のキャリアを持つ者やソフトウェアエンジニアリング、セキュリティの専門家など各領域に秀でたメンバーが集まっています。役員やビジネスサイドとエンジニアの距離が近く、製品開発にも積極的に意見を言えます。

**◎フルスタックエンジニアやプロダクトマネージャーへ幅広いキャリアアップの可能性**

エンジニアリングマネージャーを配置して、定期的な1on1を実施しています。これによりバックエンドエンジニアポジションから経験や、適性に応じてキャリアチェンジ、キャリアアップできる環境を設けています。

**◎柔軟な働き方を実現**

フレックスタイム/フルリモートワークを導入しています。一人ひとりの生活に合わせた柔軟なワークスタイルを実現しやすい環境です。

## Required Skills

**▼必須スキル・経験**

- Webアプリケーションでのバックエンドシステムの設計・開発・テスト経験
- エンジニアとして継続的なサービス改善に向けたPDCAを行った経験
- ScalaまたはPythonを用いたアプリケーションの構築経験（業務内外問わず）

**▼歓迎スキル・経験**

- チームでの開発をエンジニアとしてリードをした経験
- AIモデルを組み込んだシステムの設計・開発経験
- フロントエンドシステムを含めたアプリケーション全体の設計・開発・テスト経験
- 複数のサブシステムをAPI経由で連携するマイクロサービスシステムの設計・開発経験
- GCPなどのクラウドインフラ環境を用いた開発スキル
- CI/CDパイプラインを構築した経験
- OSS・イベント登壇・勉強会・ブログなど外部への発表経験

Company Description

**Linking us together, through to that very last day.**
**「 すべての人につながりを、その日まで 」**

**ABOUT**
人生100年の超高齢化を迎える社会。身体が健康でも、脳が健康でなければ、自分らしい人生を生きることは難しいのではないか。最期の瞬間まで、生活能力や尊厳を維持して豊かで健康に生きるための、今後の高齢化社会の前提となるのはブレインヘルスケアだと考えています。
Splinkはブレインヘルスケアを世界の当たり前にし、100歳になっても自分らしく、人と人との繋がりの中で生きられる新しいライフスタイルの創造を目指しています。

**PRODUCT**
**Splinkの製品**
認知症という大きな課題に対し、健常段階の予防から発症後の病気と共生できる社会に寄与する、一貫したソリューションを提供していきます。

**Brain Life Imaging - 脳ドック用プログラム**
記憶や学習の中枢を司る海馬を脳MRI画像からAIで測定する脳ドック用プログラム。加齢と共に変化する脳の形態の現在の状態と経年変化を可視化し、受診者目線のレポートを提供

**CQ test - 認知機能測定ツール**
健常段階からの脳の状態を早期から把握し、気づきを促す認知機能測定ツール。CQスコア*で、簡単・簡便・短時間に複数認知ドメインを定量化。

**BRAINEER - 医療機器プログラム**
脳MRIデータより脳の容積減少を定量・数値化し、工学技術を用いて専門医の暗黙知を形式知に置き換えることをコンセプトとした解析プラットフォーム。